

町内会・自治会等ヒアリング（1回目）
地域の資源・課題編 結果概要
中野地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】をご覧ください、平成21年度の見直し時から約10年が経過したことを踏まえ、記載されている内容について、この約10年間で感じる地域の課題や変化、意見等についてお聞きしました。

①『地域の好きどころ』について

- 築川ダム建設により異常な量のごみが出てきて、河床に埋まっている。ダムにより流量の変動が少なく土砂の堆積、草木の繁茂が進み岩石が洗わず大変汚くなってしまった。
- 築川の川音が美しい。
- 岩山、岩手山、鑪山等が眺望できる。
- 名所（散策路、動物公園、地下水の湧水）。
- 活発な子ども活動。
- 安心できるふれあいのあるまち。
- 市中心に近く閑静な住宅地。
- 鮭の遡上。

②『地域の課題』について

- 危険な交差点の改良は進んでいない。地域で100%の合意を集めたり調査を進めるのは独自ではほぼ不可能です。
- 下水道の整備は認可区域のずさんな線引きを見直しながらか進めていただきたい。物置と母屋を間違えたり、人が住んでいない区域を工事するのは耐えられない。
- 狭い道路を車、自転車、歩行者が通り危険。
- 除雪の徹底をしてほしい。
- バスの本数が少なくて使いづらい。
- 地区行事への参加者が減っている。
- 子どもが少なく高齢者が多くなっている。独居生活者が増加している。
- 地域内に居住している外国人との交流ができていない。

③『地域の資源・課題マップ』について

- アップルロードから築川側へのアクセス道路があればよい。

④その他

- 築川の沢田橋から片岡橋の両岸を散歩している人は増えています。手軽に歩きやすいこと、景観、草刈りの実施等によると思うが、葛西橋までを整備したいものです。
- 鑪山公民館の老朽化が進んでおり10年後が心配である。旧白百合学園の廃材を利用して30数

年前に建てた集会所（公民館）である。屋根の塗装や壁面の塗装を行いながら維持管理をおこなってきたが限界になってきている。

- 築川の福名港地区から鑪山地区の河川に樹木が繁茂し川幅を狭めている。洪水の際に樹木が流され橋に被害を及ぼす危険がある。
- 新山自治会地区のみ上下水道工事がされていない。周りの自治会地区は上下水道工事がされて快適な生活をしている。

「問2」については、まちづくり全般に関する意見についてお聞きしました。

- 川目児童老人センターの老朽化、空き家となった県東中野寮はどうなるのでしょうか。
- 中野地域については中野地区の住民から回答をされるとよいのでは。他の自治会の回答よりいい。

町内会・自治会等ヒアリング（2回目）
まちづくりの方向性と基本方針編 結果概要
中野地域

※主な意見等を抜粋しています。また、同種の内容はまとめて記載しています。

「問1」については、添付した地域の現状データや、1回目のヒアリングの結果概要及び各町内会等が主に属する地域の【地域別構想】を確認いただき、各項目への追加、修正点や今後の地域のまちづくりに関する意見等についてお聞きしました。

①『まちづくりの方向性』について

- 朝、安庭から見石を経て片岡橋へ至る市道を手代森方面から築川橋を経て市内へ入る道の代替として利用する車が多くみられ、学童の通学路を脅かしているように見える。

②『まちづくりの目標』について

- なし。

③『まちづくりの基本方針』について

- 築川の護岸対策と合わせ築川老人福祉センター、又は工業団地から北上川合流点まで直通のサイクリングロードと散策路を整備する。
- 美しい清流を保全し、とはだれが行うのか。公園愛護会のような対応があればいいと思います。

④『まちづくりの方針マップ』について

- 市民のためのたたら山登山コースの整備。

「問2」については、広く今後のまちづくりについて検討する必要があると感じることについてお聞きしました。

- 市所有の遊休不動産の調査を行い、その有効活用策を検討していただきたい。
- 災害リスクの重大さを理解していない住民が多いので、周知徹底を図る必要があるとともに避難場所を指定するべきであるが適当な避難場所（高いビル等）がないのも問題ではないか。